

市民活動センター★



たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
 〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 ☎ 042-529-8323 Fax : 042-529-8714
 E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp URL : http://act.annex-tachikawa.com/

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8 : 30 ~ 19 : 00
 土曜日 8 : 30 ~ 17 : 15 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2008.3 Vol.46

行ってみようか? 聞いてみようか?

やってみようか! 市民活動2008

～3月8日はみつけようかの日～

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
視聴覚室	●第15回市民おもしろ大学 「ヒマラヤ・すばらしき教室」 講師: 高橋清輝さん 要申込み			●講座「市民活動とお金」 講師: 土谷和之さん 要申込み ●助成団体活動報告会			
第1・第2活動室	●助成団体活動報告展示 / ●市民活動団情報展示						
	【協力】立川点字サークル、自立生活センター・立川、自立生活体操クラブ、『キャップの貯金箱』推進ネットワーク、なんでも遊び塾、虹の音楽隊			●市民活動団体紹介コーナー ●市民活動団体プチ体験コーナー			
ボランティアルーム							●パソコン何でも相談会 (たちかわパソコン倶楽部)

これからボランティア活動・市民活動を始めようという方が、気軽に参加でき、講演や市民活動団体の報告、活動紹介などを通じて、いろいろな情報が得られるイベントを開催します!!

日時: 3月8日(土) 10:00 ~ 16:30

会場: 立川市総合福祉センター 2F

※詳細についてはP.2をご覧ください!!

<<<今月号のもくじ>>>

○やってみようか! 市民活動2008開催!	P. 1-2
○ボランティア保険更新のご案内	P. 3
市民活動センター助成事業のご案内	
○情報コーナー	P. 4-6
○市民活動センター登録団体更新のご案内	P. 7
○地域福祉コーディネーター活動報告	
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

第15回市民おもしろ大学

ヒマラヤ・すばらしき教室

～立川女子高校山岳部

ヒマラヤ登頂の記録～

●10:00～12:00

●2階視聴覚室

立川女子高等学校山岳部は、1978年にヒマラヤ初登頂に成功しました。登頂の様子を映像やパネルで紹介するとともに、実際に登頂された同校山岳部顧問の高橋清輝さんからご講演頂きます。

講師：高橋清輝さん

(立川女子高等学校学校長山岳部顧問)

参加費：無料

定員：60名

その他：事前申込み



市民活動応援講座

市民活動とお金

～お金が創るつながり・

つながりが創るお金～

●13:30～14:30

市民活動センターたちかわ

平成18年度助成金団体活動報告会

●14:30～16:00

●2階視聴覚室

私たちは「貨幣」を「意志あるお金」として流通させることができるのか。また、それが市民と活動団体とのつながりをどう創りあげていくのか。

実践例を通して考える機会です。

講演会終了後、18年度助成金を活用した団体からの報告会を行います。

講師：土谷和之さん

(まちづくり情報センターかながわ理事)

参加費：無料

その他：講演会は事前申込み

市民活動団体プチ体験コーナー

●13:00～16:00

●2階 第1・第2活動室

立川市内で活動している団体の体験プログラムコーナーです。当日は7団体が実施します。

- 立川点字サークル(13:00～13:30)
点字器を使って点字を打つ体験をします。
- 自立生活センター・立川(13:00～13:30)
障害のある人との交流や車イス体験をします。
- 自立生活体操クラブ
(13:30～14:00/14:30～15:00)
年齢や体力に合った運動を皆で楽しく行います。
- 「キャップの貯金箱」推進ネットワーク
(14:00～14:30)
蒼い地球と世界の子どものために今すぐにもできる活動を紹介します。
- なんでも遊び塾(子ども居場所づくり事業)
(14:30～16:00)
どんぐりを材料に工作をします。
- 虹の音楽隊(15:00～15:30)
楽器の演奏を楽しく体験します。
- たちかわパソコン倶楽部(14:00～16:00)
「パソコン何でも相談会」でパソコンに関する相談に市民ボランティアがお答えします。

助成団体活動報告展示

●10:00～16:30

●第1・第2活動室

平成18年度市民活動センターたちかわの助成金を活用した29団体の模造紙を活用した活動報告です。立川市内で活動する市民活動団体の情報が満載！

市民活動団体情報展示

●10:00～16:30

市民活動団体紹介コーナー

●13:00～16:30

●第1・第2活動室

団体同士の情報交換、交流の場になります。

講座へのお申込み、各イベントについては下記までお問合せ下さい。

<市民活動センターたちかわ>

電話0425-529-8323/Fax042-529-8714

E-mail:aiaivc@whi.m-net-ne.jp

URL:http://act.annex-tachikawa.com/

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

ボランティア保険更新のお知らせ！！

平成20年度ボランティア保険・行事保険の加入受付がはじまりました

平成20年度ボランティア保険・行事保険のパンフレットと加入申込用紙の配布、加入受付は、市民活動センター及び伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内の窓口にて行っています。

○ボランティア保険の補償期間

この保険の補償期間は、3月中に加入した場合、平成20年4月1日から平成21年3月31日まで。補償期間の途中で加入した場合、加入手続き完了日の翌日から平成21年3月31日までとなります。

○ボランティア保険の変更点

平成20年度については全プラン、保険料(掛金)、補償内容・金額ともに変更はありません。

○加入に際してのお願い

みなさんの活動内容がこの保険の対象となるかを、窓口もしくはお電話でお問合せ下さい。

また、団体に加入手続きをされる場合、保険の内容をメンバーとご確認下さい。

○保険金お支払いの対象となる事故例

- ・ボランティア活動中にヤケドした。
- ・ボランティア活動からの帰宅途中に階段から落ちケガをした。
- ・ボランティア活動中において、引率中の子どもが路上から飛び出し、ケガをし賠償責任を負った。

○行事保険の変更点について

- ・基本補償(傷害保険)と追加補償(賠償責任保険)とに分かれました。

平成19年度日帰り行事保険料

→Aプランa行事 30円(賠償あり)

平成20年度日帰り行事保険料(同内容にする場合)

→Aプランa行事 30円(賠償なし)

追加補償(賠償責任保険) 5円 合計35円/名

- ・上記の変更により保険料(掛金)、補償内容が変わりました。

- ・宿泊行事、日帰り行事ともすべて、参加者全員の(主催者・スタッフ含む)の住所・氏名・電話番号の入った名簿が必要になりました。

詳しくは、当センターへお問合せください。

平成20年度市民活動センター助成事業

平成20年度(前期)の助成事業を下記のように予定しております。

○申請書の受付期間

平成20年4月1日(火)～4月11日(金)

(受付時間は本センターの開所時間に拠りますが、最終日は18:00までとさせていただきます。)

○申請方法の詳細

3月10日(月)以降に当センターへお問合せ下さい。ホームページでも、ご覧いただけます。

○助成対象団体

原則として市内に拠点を置くNPO法人、ボランティアグループ、市民活動団体で5人以上の団体。また、当センター登録団体であること。

○助成金額

平成21年3月末までに実施する市民交流事業などの経費(上限10万円)や立ち上げ資金(上限5万円)で事業のサービス対象が主に立川市民であることなどの条件があります。

○事前説明会について

例年3月下旬に開催していた助成事業の事前説明会ですが、平成20年度より下記期間において個別にご相談をお受けしませ(要予約)。

「申請を検討している事業は助成の対象になるのか?」「申請書の書き方が分からない」などお気軽にご相談ください。申請をきっかけに、団体の組織運営のレベルアップにつながることもあります。

日 時: 3月10日(月)から3月28日(金)までの日曜祝日を除いた9:00～18:00。

申込み: 担当者不在の場合もありますので、事前に、市民活動センターたちかわ(担当: 小林・飯塚)へご連絡の上、ご希望の日時をお知らせください。



平成18年12月に行なわれた「平成17年度助成団体報告会」の様子

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
3月 8日 (土)	第10回悠遊セミナー	至誠キートスホーム	P.4 参照
8日 (土)	Classic ちっちゃなコンサート	立川市上砂会館	P.4 参照
8日 (土)	シュタイナー教育に学ぶゼミナール	東京賢治の学校	P.5 参照
15日 (土)	まちおんフェスティバル たちかわストリートアーティストライブ2008	アミューたちかわ (立川市市民会館)	P.6参照
15日 (土)	フォーラム 高校生の学びの 舞台を「地域」から	国立オリンピック記念 青少年総合センター	P.5参照
22日 (土)	立川市 市民参加シンポジウム ～これからの「協働」によるまちづくり・人づくり～	アミューたちかわ (立川市市民会館)	P.5参照
23日 (日)	シンポジウム「地域とともに働きたい ～生きる場・であう場・つながる場～」	アミューたちかわ (立川市市民会館)	P.6参照
26日 (水)	ACT15周年記念上映会 「終わりよければすべてよし」	新宿区立新宿文化センター	P.5参照

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■至誠キートスホーム

第10回悠遊セミナーのお知らせ

2000年にユニットケアの施設として開設してから8年が経過しようとしています。ここで改めて入居者及びご家族、地域のボランティア、職員がそれぞれへの想いについて、至誠キートスホーム園長の言葉を通して伺い一緒に考える機会といたしましょう。

日 時：3月8日(土) 13:30～

場 所：至誠キートスホーム1階
(立川市幸町4-14-1)

内 容：「特養ホーム：入居者の満足・家族の安心・職員の誇り」～介護とは“悠遊の心”と解悟するなり～

講 師：大村洋永さん
(至誠キートスホーム 園長)

対 象：悠遊倶楽部関係者及び一般の方

定 員：50名
参加費：無料

申込み：至誠キートスホーム(宮本さん・若林さん)
☎042-538-2323

■Classic ちっちゃなコンサート

1時間と少しの間、クラシックを聴きにいらっしゃいませんか？ママともうすぐママになる方、もちろんご家族も一緒にどうぞ。畳の部屋なので、膝かけでもお持ちになって足をくずしてお過ごし下さい。演奏中も退出ご自由ですので、小さいお子さんや赤ちゃんにも弦の響きを聴かせてあげて下さい。

日 時：3月8日(土) 11:00～(10:45開場)

場 所：立川市上砂会館2階第2集会室
(立川市上砂町1-13-1)

内 容：モーツァルト：クラリネット
五重奏曲他

参加費：無料

問合せ：ママの杜午後二時の会

E-mail：ako@whi.m-net.ne.jp

(※件名に「コンサート問合せ」と入れて下さい)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■シユタイナー教育に学ぶ ゼミナール

「アスマン先生のお話と1～11年生の
子どもたちによる学習発表会」

●0歳から思春期までの人間観●

幼児期に生まれたものが高等部で学ぶ力となって表れてきます。それではどのように幼児期を過ごしたら良いのでしょうか？また今、思春期の子どもの親は何ができるのでしょうか？さらに、この教育を支えるための親たちの学び、日々の活動についてのお話・紹介もあります。

日 時：3月8日(土) 9:00～13:30
講 師：フランク・アスマンさん
場 所：NPO法人 東京賢治の学校
(立川市柴崎町6-20-37)
料 金：2,500円 郵便振替口座「00190-2-66057
NPO法人東京賢治の学校」にお振込み下
さい。※当日申込み3,000円
申込み：ハガキ・電話・Fax・E-mailでお申込み
下さい。
問合せ：NPO法人 東京賢治の学校(小山さん)
〒190-0023 立川市柴崎町6-20-37
☎042-523-7112/Fax042-523-7113
E-mail: info@tokyokenji-steiner.jp
URL: http://www.tokyokenji-steiner.jp

■立川市 市民参加シンポジウム ～これからの「協働」によるまちづくり・人づくり～

立川市内では、さまざまな団体がまちづくり活動を行っています。地域社会が抱える課題を解決していくためには、各団体の連携と「協働」という仕組みづくりが重要です。当日は、明星大学教授・東京ボランティア・市民活動センター運営副委員長の渡戸一郎さんをお招きして、「協働」をテーマにした基調講演と地域団体や商店街、NPOの方などから「協働」による活動についてパネルディスカッションを開催します。「協働」のまちづくりを一緒に考えていきたいと思えます。

日 時：3月22日(土) 13:30(13:00開場)
場 所：アミューたちかわ(立川市市民会館)5階
第1会議室(立川市錦町3-3-20)
内 容：①基調講演
『「協働」の意義と課題』
②パネルディスカッション
『これからの「協働」によるまち
づくり・人づくり』
問合せ：立川市市民活動課
☎042-528-4315(直通)

■フォーラム“高校生の学びの舞台を 「地域」から”～地域のつながりを活かした

活動のコーディネート～

本年度から全都立高校に教科「奉仕」が導入されました。今回、調査委員会を立ち上げ、学校・生徒・地域関係者へ調査を行い、結果をまとめました。この報告会では、課題や今後の可能性について、教員やボランティアコーディネーターなどの地域関係者とともに考えていきます。

日 時：3月15日(土) 14:00～17:00
(受付13:30～)
場 所：国立オリンピック記念青少年総合
センター/センター棟1階102号室
(渋谷区代々木神園町3-1)

内 容：①基調報告
②課題提起セッション
③分散会
参加費：500円(資料代：調査報告CD-ROM配布)
申込み：Fax・E-mailで送付して下さい。
※チラシ・申込み用紙は、HPよりダウンロード
できます。

締切りは3月10日(月)です。
問合せ：社団法人 日本青年奉仕協会
(渋谷区代々木神園町3-1NYC内)
☎03-3460-0211/Fax03-3460-0386
E-mail: info@jyva.or.jp
URL: http://www.jyva.or.jp/

■ACT15周年記念上映会

ACTは地域の中でたすけあいの文化を創りたいという思いで、多くの方の協力、共感を得ながら活動を進めてきました。ACT設立15周年を記念して「最期まで地域・在宅で暮らし続けるために」というテーマのもと「終わりよければすべてよし」の上映会を開催します。上映の合間には、監督の羽田さんのお話もあります。是非、皆さんでご覧下さい。

日 時：3月26日(水)
第1回上映14:00～16:10
(13:30開場)
第2回上映18:15～20:25
※第1回上映後、羽田さんの話とたすけ
あいワーカーズのアピールがあります。
場 所：新宿区立新宿文化センター小ホール
(新宿区新宿6-14-1)
参加費：1000円(チケットは各回共通です)
問合せ：ACT・たちかわ たすけあいワーカーズ
パステル
(松本さん)
☎/Fax: 042-535-8071

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■まちおんフェスティバル

たちかわストリートアーティストライブ2008

「立川まちおん」は、ストリートアーティストの活動を立川の街に根付かせたいと考えている市民団体です。ストリートアーティストを応援するために、フェスティバルやライブを企画し、市民の皆様にも楽しんでいただけるよう活動しています。今回は、オーディションを勝ち上がった12組が音楽とダンスで会場を沸かせます！

日 時：3月15日(土) 13:00～17:00(12:30開場)
場 所：アミューたちかわ(立川市市民会館)
大ホール(立川市錦町3-3-20)
入 場：無料
問合せ：アミューたちかわ(立川市市民会館)
☎042-526-1312

■シンポジウム「地域でともに働きたい ～生きる場・であう場・つながる場～」

労働をめぐる厳しい状況が伝えられます。でも人は本来“働く”ということによって、他の人とのつながり、存在の意味を確認して、豊かな人生を送ることができるのではないのでしょうか。

女性、障がい者、高齢者など、これまで働く場から排除されてきた人びとの、自分たちで働く場をつくる活動があります。「やまぼうし」は、日野で25年。「チャンプルーの会」は立川で10年。試行錯誤を重ねながら、地域でゆっくりと根を張ってきました。この二つの団体に、労働と多様な働き方について発言を続けておられるジャーナリストの竹信三恵子さんを交え、働くことの原点や、“働く場”をつくる意味などを考えたいと思います。

日 時：3月23日(日) 13:30～16:30(開場13:15)
場 所：アミューたちかわ(立川市市民会館)
B1階サブホール(立川市錦町3-3-20)
内 容：①基調講演
「労働をめぐる社会状況と、地域における“働く場”の可能性」
②実践報告
紀平容子さん・伊藤勲さん
参加費：500円
定 員：75名
申込み：NPO法人 市民活動サポート
センター・アンティ多摩(菅井さん)
☎/Fax：042-540-1663
E-mail：auntytama@nifty.com
URL：http://homepage2.nifty.com/auntytama/

● ● ● ひと・モノ・募集 ● ● ●

■デイサービスセンターでの ボランティアを募集

高齢者の話し相手や趣味活動(歌・テーブルゲーム・将棋・麻雀など)を一緒に行なって頂けるボランティアを募集しています。

資格・特技は一切問いません。

日 時：日曜日・祝日を除く 9:30～16:30
(時間内ならば何時間でもかまいません)
場 所：三越ライフタイム国立デイサービス
センター(国立市富士見台4-37-1)
持ち物：スリッパ、もしくは上履きを持参して下さい。
問合せ：三越ライフタイム国立デイサービス
センター(後藤さん)
☎042-580-2533

■お花見の付き添い ボランティアさん募集

3月下旬に近隣の公園にお花見に行きます。利用者さんと一緒にお花見を楽しんで下さる方を募集しています。

日 時：3月20日(木)～31日(月)
10:00～12:00/13:00～15:00
場 所：小平中央公園など
問合せ：立川介護老人保健施設わかば(岩野さん)
(立川市若葉町3-45-2)
☎042-538-0871/Fax042-538-0881

■自立生活体操クラブ

自立した生活が続けられるように一人ひとりの自立度に合わせた体操(ストレッチ・筋力維持・有酸素運動・日常動作訓練)を音楽にのせて椅子やボールを使って行います。「楽しく体操!いきいき生活!元気に自立!」をモットーに仲間と楽しく続けることで生活の質を高めるお手伝いをしています。

日 時：月曜日・水曜日・金曜日
10:00～11:30/13:30～15:00
場 所：こんぴら橋会館・西砂会館・西砂学習館
※開催日、場所の詳細についてはお問合せ下さい。
服 装：動きやすい服装・運動靴
持ち物：飲料水
会 費：入会金500円・月会費1,500円(月4回)
指 導：NPO法人健康体操指導ワーカーズ
問合せ：自立生活体操をひろめる会(竹原さん)
☎042-519-3273

●情報をお寄せください!★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

市民活動センターたちかわ登録団体 募集中

「より多くの人に団体の活動を知ってもらい、団体の仲間や応援者を増やす」ための情報公開や、市民活動団体に関係する情報を漏らさず直接お届けすることを目的に、当センターでは、市民活動・ボランティアグループの登録制度を設けています。※登録料無料
例えば、これからボランティア活動を始めたい方や、市民活動団体と一緒に取り組みたいと考えている企業の方からの「立川の市民活動団体の一覧はないですか?」といった声に応えるためでもあります。登録されると、以下のサービスをご利用いただけます。

■情報発信が簡単に!

市民活動センターのホームページに団体独自のIDとパスワードを使って瞬時に情報発信が可能に。また、センター通信へ優先的に記事掲載が出来ます。

■印刷コストを安く!

市民活動センターが所有する印刷機の利用料金が安くなります。

■会場予約を優先!

ボランティアルームの優先的な予約(3ヶ月前から受付可能)

■助成事業の申請権

市民活動センターの助成事業は登録団体のみ申請権があります

■立川市学習等供用施設の無料活用(学供施設の利用については会員が8名以上の団体)

登録申請書をセンターでご用意しています。登録をご検討の団体は市民活動センターまでご一報下さい。登録更新期限は2年です(今、ご登録いただくと有効期限は20年4月から22年3月まで)。

団体登録の一定要件

5人以上の会員等で構成されている公益性のある開かれた活動を行う非営利団体で次のいずれかに該当する団体

- 1)市内に活動拠点が設置されている団体
- 2)立川市民を主たる対象に活動をする団体
- 3)立川のまちづくりの推進に寄与する団体

詳しくは、市民活動センターまでお問合せ下さい。

地域福祉コーディネーター活動報告

医療の相談

マスコミでは最近「救急車は来たが受け入れ病院がない」とか、医師不足についての報道が多くなされるようになりました。

緊急時の案件ではないのですが、最近何件か医療についてのご相談がありました。たとえば「医者(病院)に転院先を探すようにいわれた」という複数の方から「どうやって探したらいいのか?そもそもどんな病院がいいのか」とか「予算が心配、通えるところに病院が見つからない」「退院してずっと家に閉じこもりっきりになった」「介護保険ってどうやって使うのか?」等と困られてお電話がありました。

患者さんの入院された時期やご年齢によって相談窓口は変わってくるのですが、偶然すべて地域包括支援センターで対応してもらえ内容でした。ちなみに入院先の病院に聞いたところ、相談員が配置されておらず、看護師さんなどが兼務しているところが数件ありました。おそらく転院先の選び方や連絡の仕方、ま

また退院後に利用できる公的なサービスや地域の情報などについてもゆっくりと相談できなかったのではないのでしょうか?

相談窓口はどこ?

どの方も「どこに相談していいのか分からないからとりあえず電話をしてみた」と前置きをしてご連絡下さいます。病院に相談室や、担当の職員がいる場合はまずはそこに相談をしてみると良いのですが、配置されていない場合にはお住まいの地域包括支援センターにお問合せをされると、医療や介護サービス関係の情報も多く集っていますので、生活の展望が持てるのではないのでしょうか?

私に問い合わせを下さった方は「社会資源を活用する力」がある方と言えます。相談窓口があっても行きづらいものですが、そもそも窓口がどこにあるのか、どんな雰囲気なのかなど、来年度はその辺の広報もしていき、地域の安心材料を増やしたいと思います。

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●